

北海道新幹線新函館(仮称)駅開業に関するアンケート調査結果(速報)

宿泊者向け

平成20年7月23日

北海道新幹線開業はこだて活性化協議会

(1) 調査期間

平成20年5月26日(月)～6月13日(金)

(2) 調査方法

○函館商工会議所会員事業所のうち函館駅前地区の宿泊施設11軒を抽出し、宿泊客への調査票配布・回収協力を依頼

(3) 回答者属性

① 標本数 494人 (依頼数1,100人、回収率44.9%)

② 属性

性別

	件数	構成比
男性	333	67.4%
女性	149	30.2%
無回答	12	2.4%

年齢

	件数	構成比
10代	3	0.6%
20代	56	11.3%
30代	85	17.2%
40代	104	21.1%
50代	139	28.1%
60代	76	15.4%
70以上	25	5.1%
無回答	6	1.2%

住所(問1)

	件数	構成比
北海道内	194	39.3%
東北6県	36	7.3%
関東7県	130	26.3%
その他	117	23.7%
無回答	17	3.4%

当アンケート調査結果の詳細版については、先に実施した地元向け調査の結果とあわせ8月のリリースを予定しています。

本件担当: 函館商工会議所 地域振興課 黒川、永澤 TEL0138-23-1181 FAX27-2111

Q2. 国内の新幹線の乗車経験についてお答え下さい。

n=494

	件数	構成比
この一年以内に乘った	263	53.2%
一年以上前に乘った	198	40.1%
一度も乘ったことがない	27	5.5%
無回答	6	1.2%

【POINT】

2008年6月に実施した当協議会の地元向け調査の同じ項目では、函館圏在住者の新幹線乗車経験は以下の通りとなっています。(無回答0.7%を除く)

- この一年以内に乘った 33.3%
- 一年以上前に乘った 56.6%
- 一度も乘ったことがない 9.4%

Q3. 今回の函館訪問の目的は(複数回答のため構成比の合計は100とならない)

業務出張合計	221	44.7%	
商談や営業	117	23.7%	
会議や研修	41	8.3%	
派遣や工事・作業	30	6.1%	
その他	27	5.5%	
無記入	6	1.2%	
生活イベント合計	93	18.8%	業務以外計 68.2%
業務以外の会合や講習	6	1.2%	
婚礼	15	3.0%	
葬儀や法要	18	3.6%	
帰省や介護	19	3.8%	
通院や治療	6	1.2%	
受験	0	0.0%	
友人知人の訪問	26	5.3%	
無記入	3	0.6%	
文化・スポーツ催事、合宿	18	3.6%	
観光	196	39.7%	
トランジット	12	2.4%	
その他	18	3.6%	
無回答	3	0.6%	

Q4. 今回の函館訪問の旅行形態は

n=494

	件数	構成比
団体行動中心の団体旅行(修学旅行)やパックスツアー(フリープラン以外)	15	3.0%
自由行動が中心のフリープランや小グループ・家族・個人旅行	326	66.0%
その他(宿のみ手配など)	95	19.2%
無回答	58	11.7%

Q5. 今回の函館訪問は何回目ですか

n=494

	件数	構成比
初めて訪問	109	22.1%
2回目	64	13.0%
3回目	51	10.3%
4回目	20	4.0%
5回目以上	230	46.6%
無回答	20	4.0%

【POINT】

訪問回数を住所別にみると、道内の方は初訪率4.6%、再訪率86.6%、道外の方は初訪率33.3%、再訪率全体で65.7%、5回以上再訪率が32.0%という結果になっています。また訪問目的別に見ると、業務を主目的とする方の初訪率8.3%、再訪率88.0%、観光など業務以外を主目的とする方は初訪率31.8%、再訪率全体で65.0%、5回以上再訪率は33.2%にも達しているなど、道外の方や観光目的の方のなかに、根強い「函館ファン」が存在することがわか

Q6. このホテルには、どのような交通手段でいらっしゃいましたか

n=494		
	件数	構成比
駅から徒歩・公共交通	175	35.4%
空港から公共交通	97	19.6%
貸切バス	5	1.0%
自家用車・社用車	142	28.7%
レンタカー	59	11.9%
その他	12	2.4%
無回答	4	0.8%

公共交通計
55.1%

Q7. 函館を観光する上で、より一層必要だと感じている事や、これがあれば再び函館を訪れたいという事はありますか。(2つまで)(複数回答のため構成比の合計は100とならない)

	件数	構成比
接遇向上	90	18.2%
体験観光	117	23.7%
資源開発	124	25.1%
情報発信	262	53.0%
その他	41	8.3%
無回答	45	9.1%

Q8. (道外にお住まいのお客様のみ質問)

①北海道新幹線の開業は、函館を再訪する動機(理由)になりますか

n=300		
	件数	構成比
再訪する動機になる	133	44.3%
動機にならない	71	23.7%
どちらともいえない	56	18.7%
無回答	40	13.3%

②北海道新幹線開業後、函館再訪の際には新幹線を利用したいと思いますか。
(東京～新函館間の予想所要時間約3時間40分、予想料金約18,000円とした場合)

n=300		
	件数	構成比
利用する	98	32.7%
場合による	123	41.0%
利用しない	49	16.3%
無回答	30	10.0%

Q9. 北海道新幹線の新函館駅(仮称)は、函館駅から北に約18km離れたJR渡島大野駅の場所に来る予定ですが、新幹線開業後、新幹線を利用して函館を訪れることとなった場合、新函館駅から函館駅前地区までは、どの交通手段を利用したいと思いますか。

n=494		
	件数	構成比
在来線鉄道 (利用条件: 函館駅まで所要約25分、運賃350円)	359	72.7%
路線バス (利用条件: 函館駅まで所要約50分、運賃640円)	36	7.3%
タクシー (利用条件: 函館駅まで所要約30分、運賃約4,800円)	9	1.8%
レンタカー (利用条件: 函館駅まで所要約30分)	31	6.3%
その他の方法	9	1.8%
無回答	50	10.1%

公共交通計
80.0%

【POINT】	(再掲)地元民向け調査の結果	
来訪者が函館駅前地区まで利用する交通手段としては在来線鉄道の選択率が非常に高く、重要な交通機関であることがわかります。また、路線バスやタクシーの選択率については地元民と大きく差がみられません。	在来線鉄道	22.0%
	路線バス	11.5%
	タクシー	3.5%
	自家用車	61.0%
	その他の方法	1.6%
	無回答	0.5%

Q10. 新幹線の新函館駅から函館市街へ移動する上で、もっとも重要だと思うことを一つだけお答え下さい

n=494

	件数	構成比
設備優先(新幹線駅の設計を工夫し、素早く負担なく在来線鉄道に乗り継げる仕組み)	259	52.4%
早さ優先(在来線鉄道や路線バスなど、接続交通機関の所要時間のスピードアップ)	137	27.7%
価格優先(在来線鉄道や路線バスなど、接続交通機関の運賃)	31	6.3%
サービス優先(接続交通機関内での観光情報提供、問合せ対応、手配サービス等の充実化)	16	3.2%
その他	12	2.4%
無回答	39	7.9%

Q11. 新幹線開業後に函館を再訪する際も、函館駅前地区のホテルを選びますか

n=494

	件数	構成比
選ぶ	429	86.8%
交通拠点だから	154	31.2%
繁華街だから	27	5.5%
訪問地や観光地に近いから	199	40.3%
その他	18	3.6%
無記入	31	6.3%
選ばない	44	8.9%
新幹線駅に近いところ	11	2.2%
繁華街が物足りない	8	1.6%
違う所に泊まってみたい	21	4.3%
その他	4	0.8%
無記入	0	0.0%
無回答	21	4.3%